

- 平成17年度 国際共同研究助成金の交付決定について
- 平成17年7月15日

独立行政法人情報通信研究機構(理事長: 長尾 真)では、平成17年度国際共同研究助成金の交付対象案件を決定しましたのでお知らせします。

1. 応募件数 14件
(公募期間:平成17年4月11日~5月16日)
2. 交付決定件数 9件
3. 交付決定総額 0.71億円
4. 助成対象事業の概要 別紙のとおり

<問い合わせ先> <担当部門問い合わせ先>
総務部広報室 研究開発推進部門 特別研究推進室
奥山利幸、大野由樹子 伊藤良夫、田中純一
Tel:042-327-6923 Tel:03-3769-6855
Fax:042-327-7587 Fax:03-5441-7584

<別紙>

	助成対象事業の名称	助成対象事業者	共同研究相手国	所在地
1	次世代モバイル通信網におけるネットワークシステム構築技術	大阪大学 東野 輝夫	中国 イギリス アラブ首長国 フランス	大阪府
2	動物の意識メカニズムを模倣したロボットの行動設計	九州工業大学 喜多村 直	中国	福岡県
3	ユビキタスネットワークにおける情報セキュリティ基盤技術の研究	(財)九州システム情報技術研究所 櫻井 幸一	韓国	福岡県
4	アジアパシフィック次世代アプリケーション展開に関する研究	九州大学 岡村 耕二	韓国	福岡県
5	視覚障害者向け汎用情報端末システムの研究開発	静岡県立大学 石川 准	韓国	静岡県
6	プライバシーを考慮した暗号方式の研究	筑波大学 岡本 栄司	オーストラリア シンガポール	茨城県
7	光スピン変換による量子情報通信の研究	筑波大学 舩本 泰章	インド	茨城県
8	電磁気的手法を用いた地震に伴う地圏、大気圏、電離圏擾乱の総合的研究	電気通信大学 早川 正士	インドネシア 台湾	東京都
9	分子とトンネル電子による光の制御に関する研究	(独)物質・材料研究機構 若山 裕	中国	茨城県

(事業者は五十音順)

国際共同研究助成金制度の概要

1 制度の目的

この助成金は、内外の優れた研究者により構成される情報通信技術に関する国際共同研究チームに対して、その研究開発資金の一部を助成することにより、最先端の情報通信技術を生み出すことを目的としています。

※ 平成17年度は、特にアジア各国との連携強化を図ることとしています。

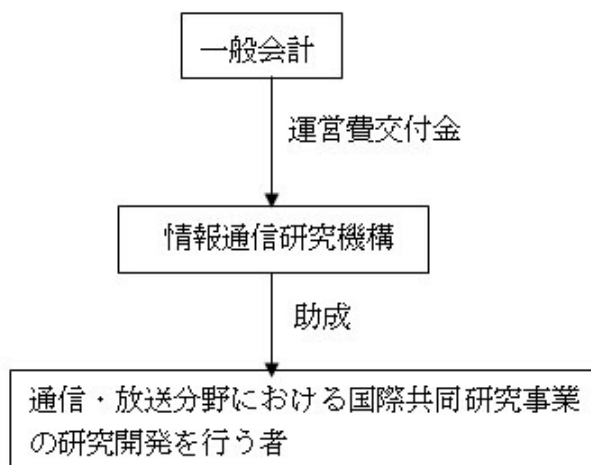
2 支援の概要

具体的な技術分野としては(1)アプリケーション高度化技術、(2)ジェネリック・ネットワーク技術、(3)電波・光利用技術、(4)デバイス技術・その他の4技術分野の研究開発を行う者に対し、情報通信研究機構を通じて開発に必要な経費を助成する。

○ 助成条件

- 助成対象事業を実施する国際共同研究チームは、研究チームを構成する研究者が原則として4名以上であること。
- 研究チームは日本国籍の研究者と外国籍の研究者により構成されるものであること。
- 情報通信分野の先進的な技術の研究開発を行う国際共同研究チームに対して、研究開発資金の1/2相当額が1千万円(いずれも間接経費を含む。)のいずれか低い額を助成金として交付しています。

【支援スキーム】



平成16年度国際共同研究助成評価委員会名簿

(委員は五十音順・敬称略)

委員長	安田 浩 やすだひろし	東京大学国際・産学共同研究センター 教授
	尾家 祐二 おいえゆうじ	九州工業大学情報工学部 教授
	下條 真司 しもじょうしんじ	大阪大学サイバーメディアセンター 教授
	中島 康治 なかじまこうじ	東北大学電気通信研究所 教授
	三谷 政昭 みたにまさあき	東京電機大学工学部 教授
	山本 尚生 やまもとひさお	武蔵工業大学工学部 教授

(以上6名)